

2学期始動 —さらなる挑戦—

挨拶の4箇条

「あ」明るく
「い」いつも
「さ」先に
「つ」続けて

One voice can change
the world better.



今年8月6日の広島平和記念式典における小学生代表の「平和の誓い」の中で述べられた「one voice 一つの声でも変化もたらす」という言葉が印象的でした。

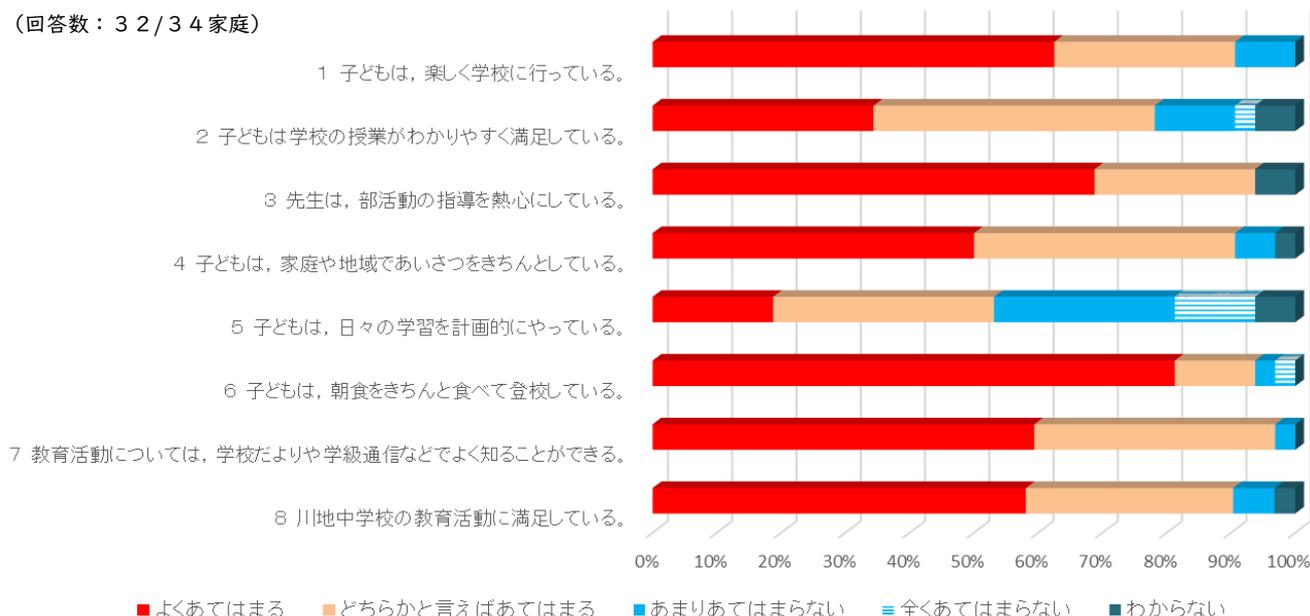
「大人だけでなく、子どもである私たちも平和のために行動することができる」「たとえ一つの声でも変化をもたらすことができるはず」と訴えていました。三次市に住んでいると、世界の紛争や原爆の惨禍について、心を痛めていても、自分自身にできることは限られているように感じる人もいるかもしれません。しかし、たとえ一つの声でも変化をもたらすことができると、深く共感しました。

そこで2学期は、まず「挨拶」を意識して生活することを提案しました。挨拶の4箇条を心がけ、川地中から世界平和に向けたアクションを起こします。

学校運営に関する保護者アンケート結果（第1回）

1学期に実施しましたアンケートの結果をお知らせします。保護者の皆様にはお忙しい中、協力していただきありがとうございました。ほとんどの項目において高い評価をいただきました。課題となる点については、引き続き2学期以降も生徒が主体的に活動できるよう取り組んでまいります。ご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

(回答数：32/34家庭)





校 訓：「創 造」

学校教育目標：「ふるさとを愛し、高い志をもつ生徒の育成」

ビ ジ ョ ン：「川地中で学んでよかった 学ばせてよかった 働いてよかった」と思える学校

安全・安心

確かな学力

楽しい！

多様な体験

世界とつながり
地域に貢献

川地中学校生活の様子

授業参観・PTA 教育講演会

9月12日（金）授業参観・学級懇談の後、PTA 教育講演会として、三次市在住「大道芸人れもん」さんのショーを参観し、キャリアについての講話も聞きました。講話では、中学時代から教員めざして広島大学に入学した後に、大道芸に出会ったこと。今では好きなことを職業とし、人を喜ばせることができ、毎日楽しいと話されました。

大学までの勉強により、

- ・分からない際にどうすれば解決にたどりつけるかを考える力が身についた。
- ・物事が上手く進まなかった際に、どうすればより良くなるのかを考えて次につなげることの大切さを学んだ。と述べられたことが印象的でした。

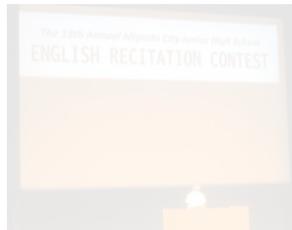
生徒へのメッセージとして、

「夢中になることがあれば、一生懸命続けてほしい。好きなことがなければたくさんのことに触れて、様々な世界を知って欲しい」といただきました。



夏休み中の輝き

- 7月20日 全日本中学校通信陸上競技大会
広島県中学2年男子1500m 第5位
2年：松原空くん
- 8月7日 三次市英語暗唱大会
1年：曾根田春樹くん
2年：宍戸一日さん
信田望遥さん
- 8月18日 中学生意見発表大会
1年：渡邊陸斗さん



PTA 環境整備作業

感謝

8月30日早朝より、PTA 役員の皆様をはじめ、生徒・保護者の皆様により環境整備作業を実施していただき誠にありがとうございました。

おかげ様で生徒が安全・安心に生活できる環境が整いました。



川地中学校校区合同研修会

8月22日、川地小・青河小・川地中の教職員と学校運営協議会の皆様にも参加してもらい、コミュニティー・スクールとして学区の子ども達に「主体性・表現力・協働性」を育てる手立てについて意見交流しました。

敬老会（川地・青河）

9月15日、川地地区合同敬老会には、文芸部6名が参加し、練習を積み重ねてきた篠笛で3曲披露しました。

青河町敬老会では、3年重丸くんが祝詞を述べました。

